

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 14 No. 40 TOTAL 602 平成24年5月21日 第620回例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30~13:30
 【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国
 【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)
 TEL073-435-3470/FAX073-435-3472
 E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会 長/後和 信英 (会報委員) ○宮本 和彦
 副会長/西田美恵子 ○南方 孝一 田邊 和喜
 幹 事/小形みちる 足立 聖子 松本 博



2011-12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

RI会長 カルヤン・パネルジー

2011-12年度
アゼリアロータリーのテーマ

『ロータリーの原点を回想』

＜本日の例会＞

- 第620回例会 5月21日(月)
- ☆外部卓話 出張! 県政おはなし講座
「和歌山県の今後の道路計画」
和歌山県 県土整備部 道路局 道路政策課
課長補佐兼政策班長 小井 宣秀様
計画班主査 角本 幸司様

＜次回のお知らせ＞

- 第621回例会 5月28日(月)
- ☆第5回クラブ協議会 (全員参加型)
「委員会活動報告発表」
*例会時間30分延長

＜前回の例会記録＞

- ローターソング R-O-T-A-R-Y
- ゲスト紹介 NPO法人 FM和歌山 理事長 山口 昭昌様
- ビジター紹介
- 出席報告 会員数35名 内出席免除2名
本日の出席(5/14) 22/35名 62.85%
前々回修正出席(4/23) 32/35名 91.42%
- メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 2名

＜四つのテスト＞

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
- II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内 容
和歌山北	5月21日(月)	クラブフォーラム「第4回I.D.M.の発表」
和歌山	5月22日(火)	新入会員卓話
和歌山サンライズ	5月22日(火)	
和歌山東南	5月23日(水)	IDM発表④
和歌山西	5月23日(水)	～ひとことメッセージ～「新学年度の抱負について」
和歌山東	5月24日(木)	卓話 伊太祁曾神社 禰宜 奥 重貴さん
和歌山城南	5月24日(木)	外部卓話 2011-12学年度 米山奨学生 的野アビラ マカアツ(オス)
和歌山南	5月25日(金)	
和歌山中	5月25日(金)	外部卓話 2011-12学年度 米山奨学生 的野アビラ マカアツ(オス)

○ 会長報告



会長 後和信英

皆様こんにちは、本日もご出席ありがとうございます。

NPO法人 FM和歌山理事長 山口昭昌さまようこそお越し頂きました。後ほど卓話をよろしくお願ひします。

山口様は、日本メディテックスの代表取締役でもありまして、音声装置の録音・製造・企画・提案・販売アナウンスや音楽の録音・CDなどを作成されています。そして、FM和歌山「FMバナナ」の主宰でもあります。当クラブの松本 博さんも木曜と金曜にDJとして出演されています。ぜひ、一度ラジオのチャンネルを合わせてみてください。

次に、先週理事会報告がもれていましたので、ご報告させていただきます。

- ①社会奉仕委員会より東日本大震災募金活動の件と、青少年育成委員会より旭学園交流予算の件(報告)
4月27日(金)16:30~17:30 JR和歌山駅近鉄百貨店前
街頭募金を開催し、義援金52,857円が集まり、例会寄付を加えた20万円を福島県、岩手県宮城県の各ガバナー事務所へ送金する旨の報告あり。
また、青少年育成委員会より、6月2日(土)旭学園交流の予算について、事業予算10万円以内で収める旨の報告あり。

- ②第5回クラブ協議会(例会開催時間の変更)の件(審議)

5月28日(月曜日)の例会時間を第5回クラブ協議会実施のため12時30分から13時までと変更し、そ

の後全員参加のクラブ協議会を13時より14時まで開催することについて承認。

③本年度最終例会開催の件（審議）

親睦活動委員会より、予算案の提出あり。（別紙の通り）

6月25日（月曜日）の本年度最終例会を夜間例会とし、開催時間を18:30から20:30に変更、会費3000円を徴収することについて承認。

そして来週21日は、金環日食です。天候が気になりますが、当日21日は、良い金環日食が観察できる事を祈るばかりです。楽しみにしましょう。以上会長報告です。ありがとうございました。

● 幹事報告



幹事 小形みちる

こんにちは。松本良二会員よりオーストラリアのお土産を、テーブルにお配りしておりますので皆様頂いて

下さい。

4月8日の地区大会参加時に寄付をしたお礼状がR財団ポリオ・プラス小委員会の豊澤委員長より届いております。対象の方には先週末メールでお知らせさせていただいておりますが、ポリオ・プラスにご寄付頂きました会員の皆さん、有難うございました。そして、この土日のアウトドア同好会那智勝浦一泊旅行ですが、私しも参加させていただき、ハイキングと聞いており、まさかの登山体験で高所恐怖症の私にとって無事に下山でき、貴重な体験でした。そして台風12号の爪跡は東日本大震災と同様、復興には時間がかかると、現状を目の当たりにして痛感いたしました。次回もチャンスがありましたら参加させて頂きたいと思っております。以上です。

● 委員会報告

◎ロータリー情報委員会

貴志孝生会員

5月9日に事務局より案内をお送りさせていただきましたが、21日（月）例会終了後フレッシュ会員（入



会3年未満）のための研修会を開催いたしますので、ご出席の程、よろしくお願い致します。

◎雑誌・広報・IT委員会

中村善夫会員



5月号「ロータリーの友」読みどころ紹介
まずは横組みより

5頁から、「職業奉仕を語る」と題して、なんとなくは分かるようで、

よく分からん「職業奉仕」についての討論の記事でありまして、私の感想としては、やはりよく分からんというのが率直な感想でありました。

36頁に、「RI戦略計画」についての基礎知識が掲載されております。こちら、抽象的でよく分かりませんでした。

37頁に、「ロータリアンのための水と衛生入門」を読むと、世界の南半球の地域では水の問題が深刻であることはよく分かりました。ただ、では私たちのクラブで何ができるのか、具体的に頭の中に描くことのできる絵はありませんでした。

今回の横組の紹介は、僕の頭の悪さばかりが表に出た為、「分かりません」の連発でありました。

次に縦組みより

2頁からの「日本文化交流を支える相互の理解」という記事には、私自身少し異論がありますが、話が長くなるのでやめます。ただ、ここでも紹介されているボストン美術館の美術品の展覧会が今年3月20日から東京国立博物館で開催されており、平成25年4月2日から6月16日まで大阪市立美術館で開催されます。僕はすごく楽しみにしております。

7頁に「この人、この仕事」の記事で、和歌山東RCの松田さんが経営されている松田商店さんのお仕事を紹介されております。奥さんは、平成21年に退会されましたが、元当クラブの会員であった松田美代子さんであります。

14頁に「堺フラワーロータリークラブ」のバナーが

掲載されております。22頁に「トルコ地震被災者に義援金」として、「堺フェニックスRC」の活動報告が紹介されております。

◎ゴルフ同好会

貴志孝生会員

16日(水)のIM3組の親睦ゴルフ大会の件ですが、本日例会終了後に乗り合わせの打ち合わせをしたいのでお残り下さい。

◎アウトドア同好会

山田 茂会員



先週末、熊野散策と熊野古道を総勢9名で行ってまいりました。4社お参りして神聖な気分で帰ってまいりました。次回は信州の旅を計画しておりますので、こちらも是非ご参加下さい。

吉岡恵美会員



昨晩は、「明日は絶対足腰が痛くて起きられないだろうな」と思いながら就寝しましたが、いつもどおりの朝でした。意外と体力があるのかも？いや皆と一緒にだったからです。

1日目は海中公園から大島のトルコ記念館・橋杭岩に寄って、那智大社に参拝して(この階段もしんどかった!)那智の滝へ。昨年の水害の痕は今だ生々しく残っていました。

今回の目的は、初心者に山歩きの(山田さんが言うには初心者の下の下らしいですが...)体験をしてもらうことと、水害があった紀南地区へ少しでもお金を落とそうということもあって、勝浦RCのメンバーが経営する「ホテルなぎさや」さんに泊まりました。

2日目は、予定にはなかったのですが、ホテルの方が「那智の滝よりパワーを感じるスポットだ」と教えてくれたので、まず、火祭りで有名な「神倉神社」へ。こんな急な石の階段を見たことがない!私と小形さんは這いつくばって登りました。でも諦め

ず登りきると山のとっぺんに山のような岩があり、景色も抜群でした。次に速玉神社に参拝。それから1番の目的、熊野古道を湯の峰温泉から熊野本宮大社まで約80分の山道を走破いたしました!なぜ足腰の悪い私でも歩けたのだろうか?それは皆のご協力のお陰です。11歳も年上の(内緒!)小門さんは私にピッケルを貸してくださり、栗山さんは荷物を持ってくださり、山田さんはゆっくり歩いてくださり(さぞやストレスが溜まっただろう)皆さんベタクソの私をいつも待ってください...本当にありがとう!

次回も懲りずに「私をお山に連れて行って」ね!



◎次年度クラブ奉仕理事

當仲清孝会員



本日例会終了後、次年度のクラブ奉仕委員会を開催いたしますので、会報委員会、出席プログラム委員会、親睦活動委員会の方はお残りください。

◎外部卓話

「和歌山市に何故コミュニティ放送が必要か？」

NPO法人 FM和歌山 理事長 山口昭昌様
平成20年4月1日全国県庁所在市で最後のFM局、コミュニティー放送局(以下、C-FM局)が総務省



より認可され開局しました。

本年平成24年4月1日で開局4周年を迎えました。

放送局※の種類は、全国放送、関西を中心とするエリア放送、県域放送、そして弊社のような和歌山市のみのC-FM局があります。

県域のFM放送局が無いのは、茨木県、奈良県、和歌山県の3県です。

総務省の担当者は、開局申請時に雑談の中で「和歌山市は電波の過疎地」と仰いました。

エフエム和歌山のC-FM局は、和歌山市の商業情報、行政情報や独自の地元情報に特化し、和歌山市の地域活性化に役立つ放送を目指しています。

阪神淡路大震災で神戸を中心に各市町村でC-FM局が認可され始め昨年の東日本大震災で一気にC-FM局が増えました。

現在全国255局のC-FM局が出来、各局は、独自の手段で地域の特色を生かした内容で放送をしています。使命ともいえる防災・災害放送では、殆どの全国C-FM局が地域役場と緊密な連携を保つなど、様々な問題に放送を通じ、貢献しています。

残念ながら和歌山市役所とは、4年間お願いし続けていますが、未だ(120411現在)防災放送協定を含む全ての連携が締結出来ていません。

エフエム和歌山は、全国でも数少ない24時間全て自社制作番組で和歌山市からオリジナル番組を発信しています。

また、コマーシャルは、出来るだけ印象に残る内容で制作を心がけています。

万が一和歌山市に大災害が生じた場合、和歌山市民の情報配信基地として役割が果たせるよう日頃放送機器の安全対策を行い、パーソナリティーは、現在54名で構成しています。(和歌山市民52名、岩出市民1名・海南市民1名)

今後共エフエム和歌山をどうぞよろしくお願いいたします。

本日は有難うございました。

※放送局とは、誰でもアンテナがあれば番組を受信できる番組配信局です。

又、通信局とは、受信料等が発生し契約した一定の受信機にのみ配信する通信局です。

音楽配信の「ゆうせん」や「WOWOW」、「CATV」などがあります。

S・A・A報告【3つの箱】

*ニコニコ箱

松本良二会員 邪魔になるiPad、カメラ、四つん這いの階段昇り、ああ楽しかった！熊野三山から生気を頂きました。悪い足も快調でした。

三木民生会員 子供にぶどうの剪定の基本を教わり、毎年日陰が出来ることのみ楽しみにしておりましたが、今年こそは味覚をと、期待しております。

山田 茂会員 アウトドア同好会で4社参りと、熊野古道へ行きました。好天に恵まれ楽しい旅行でした。また、楽しい企画を立てますので是非ご参加下さい。

吉岡恵美会員 12.13日のアウトドア同好会で熊野古道等に連れて行って頂き、意外と自分に体力がある事にビックリしました。同好会の山田会長、小門副会長、宮本幹事お世話になりました。有難うございました。

後和信英会員 本日もご出席有難うございます。FM和歌山の山口昭昌様、ようこそお越し下さいました。卓話よろしく願いいたします。

小形みちる会員 本日卓話でおいで頂いた、FM和歌山理事長の山口様、この後の卓話よろしく願い致します。

本日合計額 26,000円 今年度累計額 1,173,000円

*ロータリー財団

三木民生会員 本日合計額 2,000円

*米山奨学

三木民生会員 本日合計額 3,000円